



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話 043-223-4015

毎月2週目
4週目頃
発行予定

Vol.341
9月-2号

令和6年9月発行

教育長メッセージ…P3掲載

令和6年度

グローバル体験事業

を開催

県教育委員会では、8月21日（水）～23日（金）の期間に、県立高校の生徒と外国人留学生が交流を行う「グローバル体験事業」を開催しました。

県立水郷小見川青少年自然の家（香取市）を利用して2泊3日で行われ、当日は日本に滞在する外国人留学生等11名を迎え、県立高校16校から生徒46名が参加しました。

留学生と様々な交流を通して、英語によるコミュニケーション能力を高めたり、異文化理解を深めたりすることができました。

【留学生（シニアパティ）紹介】



【グループで自己紹介】



3日間の主なスケジュール

1日目

- ・オープニングセレモニー
- ・留学生（シニアパティ）紹介
- ・野外炊飯
- ・チームビルディング等

2日目

- ・留学生の母国について
- ・世界の言語
- ・文化の違い
- ・プレゼンテーション準備等

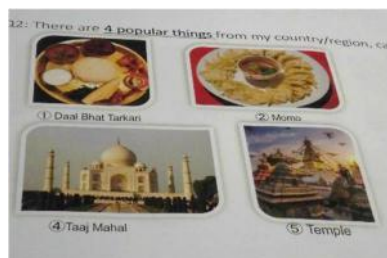
3日目

- ・グループプレゼンテーション
- ・フェアウェルセレモニー

【野外炊飯】



【留学生の母国紹介】



【パキスタンの伝統ダンスを体験】



今回の参加高校

- ・千葉東
- ・千葉南
- ・千葉北
- ・八千代
- ・薬園台
- ・国分
- ・市川東
- ・柏中央
- ・印旛明誠
- ・成田国際
- ・富里
- ・佐原
- ・佐原白楊
- ・小見川
- ・匝瑳
- ・木更津

【グループプレゼンテーション】



【フェアウェルセレモニー後の様子】



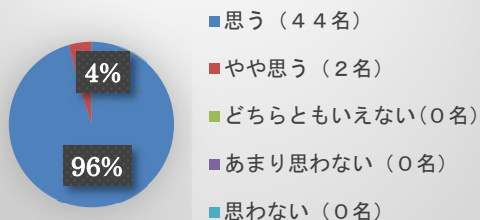
【全員で記念撮影】



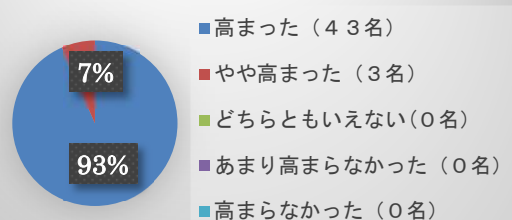
参加者の声 ～事後アンケートの結果（一部抜粋）～

- ・プログラム中は英語だけで3日間過ごすという今まで経験したことのないことだったので、とても貴重な時間だった。色々な国の留学生とたくさん話すことができ、英語を学ぶ楽しさを知ることができた。
- ・英語を話すことが楽しいと思う瞬間がたくさんあり、もっと英語を学びたいと思った。グループ以外の人とも話ができ、コミュニケーションの大切さを知ることができた。
- ・初めてで英語もそこまで上手くないけどみんな優しく、留学生ともたくさん話せて、とても楽しく、貴重な体験ができた。
- ・思い通りに話すことができず悔しかった反面、英語の勉強をもっとして海外の人と話せるようにしたいという向上心に繋がった。
- ・日本に住んでいたら絶対に気づかなかった発見や、日本にはない文化、言語はたくさんあることはわかってはいたけど、今回知ることができてとても楽しかった。
- ・学校の勉強と机に向かってやっているだけの英語がこんなに通じるのかと思った。英語を好きで力を注いで頑張った成果を惜しみなく出せて確かな自信になった。
- ・意外と自分達も日本の文化をあまり知らないと思った。日本の文化についてもたくさん知って経験したい。
- ・留学生の母国の文化や英語などたくさんの新しいことを学ぶことができた。インターネットで検索しただけでは学べないことをたくさん学ぶことができた。

①3日間の活動を通して、異文化や自国文化の理解を深められたと思いますか。



②留学生との交流を通して、留学や海外生活への興味・関心が高まりましたか。



今回参加した多くの生徒が今後留学をしてみたいという希望を持っていました。

お問い合わせ先 千葉県教育庁企画管理部教育政策課 電話 043-223-4177

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
令和6年度グローバル体験事業を開催	1.2
インデックス&ミニ・トピックス、教育長コラム	3
千葉の先生になって あなたらしい葉をひらこう。	4
令和6年度第5回千葉県教育委員会会議 (定例会)の内容について	5
はたらくってカッコいい ～県庁子ども参観日～	6
令和6年度 中学生・高校生との交流会	7.8
2024 活躍が期待される 少年・少女「チームちば」の紹介	9
県内学級担任紹介(茂原市立本納小学校)	10
イベント情報 (生涯学習課・文化振興課・競技スポーツ振興課)	別冊

日本語学校・千葉大学の留学生との
交流会を開催しました！
(8月26日：県立土気高等学校)

県立土気高等学校では、特色ある教育活動として、さまざまな国際交流の取り組みを行っています。

8月には、NPO法人あすみが丘国際交流の方々
と連携し、スリー・エイチ日本語学校(10名)、
双葉外語学校(5名)、千葉大学(5名)の留学生
20名との交流会を実施しました。

ベトナムやミャンマー、インドネシア等、留
学生の出身地は多岐にわたります。

交流会では、茶道、剣道、華道など、日本の
伝統文化の体験や、ギター部の演奏観賞などを行
い、お互いの仲を深め、互いの文化や考え方を
知る、よい機会となりました。



茶道体験を終えての集合写真



華道体験



剣道体験

県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。
バナーもご活用ください。

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



今年度の全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本県では依然として記述式問題の正答率が全国平均より低く、子供たちの思考力や表現力の育成が必要と感じます。他の自治体と点数を競うためではなく、他者の意見や様々な情報を頭の中で整理し、自分の考えを分かり易く伝えることが、社会で生きていく上で大切だと考えるからです。南房総市が10年以上取り組んでいる「百字作文」では、子供たちが身近な出来事や家族・友達への思いを百字以内にギュッと詰め込み、素直に瑞々しく、とても鮮やかに表現していて、胸に響きます。書く力を育むとは、感性を磨き、他者の心情を理解できる心豊かな人を育てることだと、実感できる取組です。

教員採用プロモーション、継続して実施しています！

千葉の先生になって
あなたらしい葉をひらこう。



先生だって間違えることもあるし、失敗する。



弱い部分もあるし、苦手なこともある。

自分をありのままに表現することは大切なこと。

千葉は多様性の葉。

それぞれが自分らしく活躍できるように、

働き方を含めて教育現場を改善していきます。



教員採用情報サイト「千葉の先生になる」→「ホームルーム」に登録



chiba-sensei.com

「ホームルーム」に登録していただいた方に、教員採用選考、イベント、講師登録会や相談会などの情報を継続的に発信します。興味のある方は、ぜひ登録してください。

※PR動画やパンフレット等、現場で活躍する教員の姿を御覧ください。

【お問い合わせ先】

教育振興部教職員課任用班

電話 043 (223) 4043

令和6年度第5回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和6年8月21日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

◀ 審議事項 ▶

- （議案）第20号議案 令和7年度千葉県立高等学校第1学年生徒募集定員について
- 第21号議案 令和7年度使用千葉県立千葉中学校教科書の採択について
- 第22号議案 令和7年度使用千葉県立東葛飾中学校教科書の採択について
- 第23号議案 教育委員会の点検・評価（令和5年度事務を対象）について
- 第24号議案 学校職員の懲戒処分について



問い合わせ先：043-223-4004 企画管理部教育総務課
 ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2024/060821-2.html>（第5回結果）
 第5回教育委員会会議の結果は、左の二次元コードからご覧いただけます。

◆ ◆ ◆ 教育委員の活動（7・8月） ◆ ◆ ◆

令和6年度 中学生・高校生との交流会

葛南・東葛飾・北総・東上総・南房総で行われた「中学生・高校生との交流会」へ参加し、中学生、高校生、大学生及び県教育庁職員と教育に関する課題について意見交換を行いました。

- | | |
|------------------|----------------|
| 7月24日（水）葛南地区 | 花岡委員 |
| 7月30日（火）北総（印旛）地区 | 貞廣委員・花岡委員・永沢委員 |
| 8月1日（木）東葛飾地区 | 岡本委員 |
| 8月5日（月）南房総地区 | 櫻井委員 |
| 8月6日（火）北総（海匝）地区 | 櫻井委員 |
| 8月7日（水）東上総地区 | 岡本委員 |



7月24日（水）葛南地区



花岡委員

7月30日（火）北総（印旛）地区



永沢委員

8月1日（木）東葛飾地区



岡本委員

8月5日（月）南房総地区



櫻井委員



貞廣委員

8月7日（月）東上総地区



岡本委員

8月6日（火）北総（海匝）地区



櫻井委員



花岡委員



はたらくってカッコいい ～県庁子ども参観日～

千葉県教育委員会では、子供たちが保護者や大人の働く姿に接することができるよう、県の各機関、市町村、県内企業等に「子ども参観日」の実施を呼びかけるキャンペーンを実施しています。

令和6年7月30日（火）には、県庁「子ども参観日」を実施しました。

熊谷知事にたくさん質問しました！



みんなで記念写真を撮りました！



自分の名刺を作成しました！



課長と名刺交換をしました！



一人で名刺交換ができました！



チーバくんの名刺も Get!



この件についての問合せ先
教育振興部 生涯学習課
学校・家庭・地域連携室
電話 043-223-4069

中学生・高校生との交流会

中学生や高校生が日頃学校や日常生活の中で考えている事柄や問題について、県職員等と意見交換を行う「中学生・高校生との交流会」を各教育事務所にて開催しました。

1 開催状況

教育事務所	会場	参加校	開催日
葛南	県立国分高等学校	(県立) 国分高等学校、(市川市立) 第二中学校、第三中学校、東国分中学校	7/24(水)
北総	県立佐倉高等学校	(県立) 佐倉高等学校、(佐倉市立) 志津中学校、南部中学校、臼井西中学校、西志津中学校	7/30(火)
東葛飾	県立流山北高等学校	(県立) 流山高等学校、流山北高等学校、流山南高等学校、(流山市立) 南部中学校、常盤松中学校、北部中学校、東部中学校、東深井中学校、八木中学校、南流山中学校、西初石中学校、おおたかの森中学校、おおぐろの森中学校	8/1(木)
南房総	県立京葉高等学校	(県立) 京葉高等学校、(市原市立) 千種中学校、五井中学校、東海中学校	8/5(月)
北総	銚子市立銚子高等学校	・(銚子市立) 銚子高等学校、第一中学校、第二中学校、第三中学校、銚子中学校、銚子西中学校	8/6(火)
東上総	県立長生高等学校	(県立) 長生高等学校、(茂原市立) 富士見中学校、南中学校、茂原中学校、本納中学校、東中学校	8/7(水)

2 意見交換の概要・提案事項等

各会場で取り組んだテーマと中学生・高校生からの主な意見や提案事項は、以下のとおりでした。

≪提案事項等≫

○みんなが、行きたくなる学校って、どんな学校？

- ・個性を認め合える学校（ジェンダーレス、多様性を認め合える学校環境をつくる）
- ・一人一人の居場所がある学校（いじめを相談できる学校）
- ・自立や、社会に出るにあたり必要な力を身に付けられる学校（進路や将来に向けた行事や授業の活性化を図る。）
- ・今の時代に合った校則がある学校（校則の説明、目的をはっきりする）
- ・生徒同士が交流しやすい施設がある学校（誰とでも話せる共有スペースを準備する）
- ・楽しい授業、関わりやすい先生がいる学校（生徒が主体的に取り組む授業を実践する先生）

○みんなにとって部活動ってどんな場所？

- ・様々な人との出会いの場であり、人間関係やルールを学べる場でもある。
- ・団結力や達成感を得られ、お互いを信頼することの大切さを学べる。

○みんなが、幸福で充実した人生を送るために何が必要？

- ・目標に向かって努力する力・幸せの基準を下げること・お互いが思いやり、支えあう
- ・夢や目標を持つこと・ゆっくりでも自分にとって幸せだと思うことを見つける力

○自分の住んでいる地域のために、何かをしたいと思いませんか？

- ・学校と地域のお互いが深く関わりを持っていく。
- ・地域課題の解決に向けて積極的に地域活動に参加する。まずは、できることから考え、始めてみる。

○科学教育を通して地域や社会にどう貢献するか

- ・情報リテラシー教育・情報モラル教育の専門家による講座の充実。

※県教育委員会への提案事項については、関係課へ共有していきます。

3 開催の様子

〈県立国分高校会場〉

どのような学校なら行きたくなるか、また幸福な人生にするために必要なことは何かについて話し合いました。



〈県立佐倉高校会場〉

ICTの発展による人間関係の課題について、情報モラル教育や道徳教育を充実させることが必要であるとの意見が挙がりました。



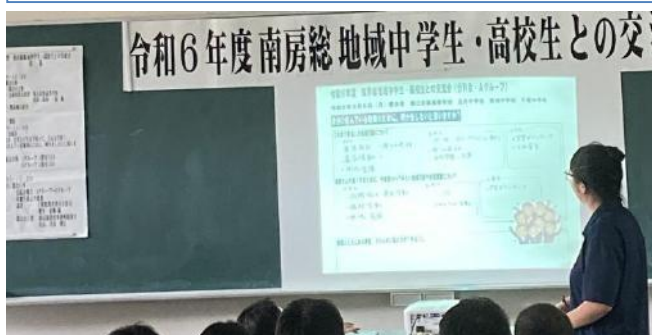
〈県立流山北高校会場〉

みんなが幸せな人生を送るためには、人とのつながりの中で互いを理解し尊重することが大切だという意見が挙がりました。



〈県立京葉高校会場〉

居住地での地域貢献のために、まず地域のことを知ることが重要であるとの意見が挙がりました。



〈銚子市立銚子高校会場〉

誰もが安心して、意欲を持って通える学校にするためには、コミュニケーションが重要であることを再認識しました。



〈県立長生高校会場〉

安全安心な学校の条件として、キレイな学校環境、生徒同士・生徒と先生の良好な人間関係などが挙げられました。



お問い合わせ先：企画管理部教育政策課 電話：043-223-4177

2024活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第78回国民スポーツ大会「SAGA2024 国スポ」に向けて、「チームちば」の活動が本格的に始動しました。天皇杯・皇后杯連続入賞に向け、「チームちば」の若き選手たちの活躍を紹介します。

中学生・高校生が出場し関東ブロック大会を通過した競技

水泳【水球】(女子)	サッカー(少年女子)	ローイング(少年男子)
バレーボール(少年男女)	体操【競技】(少年男女)	体操【新体操】(少年女子)
バスケットボール(少年女子)	ハンドボール(少年女子)	ソフトテニス(少年男子)
ウエイトリフティング(少年男子)	馬術(少年)	柔道(女子)
バドミントン(少年男子)	ライフル射撃(少年男女)	カヌー(少年男女)
スポーツクライミング(少年女子)	アーチェリー(少年男女)	銃剣道(少年男子)
なぎなた(少年女子)	ボウリング(少年男女)	ゴルフ(少年男子)

激戦区である関東ブロック大会(少年種別)を20競技が見事に突破し、千葉県の高さを示すことができました。そして、いよいよ9月5日から会期前1回目競技の【水泳・ローイング・体操・カヌー】、会期前2回目競技の【サッカー・テニス・新体操・セーリング・ソフトテニス・ライフル射撃】を皮切りに「SAGA2024 国スポ」が始まります。

「チームちば」一丸となり天皇杯8大会連続入賞、皇后杯連続入賞を目指します！



パリ2024オリンピックに負けない 熱い戦いを！！
がんばれ！ チームちば！！



お問い合わせ先：スポーツ・文化局競技スポーツ振興課 電話 043-223-4104

県内学級担任紹介

日々、児童生徒のよりよい成長を願い、魅力溢れる授業実践や学級経営を行っている先生方を紹介します。その先生が日々の授業や学級経営を行う上での根幹となっている考え方、またよりよい実践のためにどのような工夫をしているのか、その秘訣も紹介します！

学校名： 茂原市立本納小学校



担任名：佐々木 有紀子
教員経験：18年目

(令和6年5月1日現在)

学級経営で取り組んでいることや「やりがい」

児童にとって信頼できる大人でいられるよう自身の言動を大切にしています。どの児童にも様々な思いやよさがあり、学級全員でそれを受け止め、認められるようにしています。

授業で心掛けていること

どの教科も、単元の始めに最終ゴールを明確にしています。そのために1時間ごとに何をどのように学習していくのかを児童自身が考え、振り返られるようにしています。

私の好きな「言葉」

「なりたかった自分になるのに、遅すぎることはない。」悩んだときにいつも背中を押してくれる言葉です。

【相手意識・目的意識をもって】
外国語科の学習では、児童が「できるようになりたい」、「やってみたい」と思えるような目的、場面、状況を設定しています。

「日本のことをまだあまり知らないALTの先生に、自分がおすすめる日本の魅力を紹介しよう。」という最終ゴールに向け、ALTの先生に、本当に「行ってみたい」と思ってもらえるようにするには、どのような内容を、どのように話せばよいかを考えさせました。児童は新出表現だけでなく、既習表現を織り交ぜながら、タブレットで作成したポスターを使用して発表しました。

自分の思いや考えを発信する際に、相手意識、目的意識を明確にすることは、児童が何をどのようにすればよいかを考える手立てになると感じています。



外国語でも、相手に自分の気持ちや考えをより伝えるにはどうしたらよいかを児童と考え、「Happy7」として掲示しています。



この件についてのお問い合わせ
企画管理部 教育政策課
電話043-223-4015